



第2回 グランド・ラウンドテーブル 「作る愛しさ、いただく命」開催！

はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト 2014 が、プロジェクトの報告、発信、そして福島県内で震災後に行われている文化活動の情報共有の場の創出を目的として行っている「グランド・ラウンドテーブル」。ご好評いただいた第1回に続き、この度、第2回を開催します。

第2回は「作る愛しさ、いただく命」をテーマに2月14日・15日の2日間にわたり、喜多方市で行います。

かつて人々が豊かさを願い作り出した原子力発電。しかし辿り着いた先に待ち構えていたのは、制御不能な巨大モンスターでした。

古くから営まれてきた様々な「ものづくり」。それは単に利便性、合理性を追求する生産行為ではなかったはず。愛情と敬意を持って営むべき、本来の「ものづくり」のかたちを、今ここ福島で見つめ直し語り合うことは、福島の、ひいては日本の再生の一助になりうるのではないのでしょうか。

今回の「グランド・ラウンドテーブル」は、はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト2014年度最後の「グランド・ラウンドテーブル」となります。是非多くの方にご来場いただきたく、広報のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



第2回 グランド・ラウンドテーブル「作る愛しさ、いただく命」

【日時】

2月14日(土)13:30～19:15

2月15日(日)10:00～15:00

【会場】 大和川酒蔵北方風土館 ロマン室・良志久庵(喜多方市字寺町4761)

【参加費】 無料

【登壇者】

鞍田崇(哲学者)/中山晴奈(フードアーティスト)/舟木由貴子(渡し舟主宰)/渡辺悦子(渡し舟主宰)/菅家藤一(間方生活工芸技術保存会会長)/庄司ヤウ子(會空代表)/遠藤由美子(奥会津書房編集長、会津自然エネルギー機構理事)/木村正晃(野菜ソムリエ、料理研究家)/長谷川浩(早稲谷大学主宰、福島大学うつくしま未来支援センター特別研究員)/佐々木長生(福島県立博物館専門員)/赤坂憲雄(はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会委員長、福島県立博物館長)

詳細はこちら→<http://hamanakaaizu.jp/>

【主催】はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会

【事業の問い合わせ】はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会事務局・喜多方支局

はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会

事務局 〒965-0807 会津若松市城東町1-25(福島県立博物館内)

Tel 0242-28-6000(福島県立博物館代表) Fax 0242-28-5986

喜多方支局 〒966-0073 喜多方市字中町2878(喜多方まちづくりセンター内)

Tel 0241-22-1026 Fax 0241-22-5546